

行政（社会人経験者）

平成29年4月採用

農林水産企画課

世界農業遺産推進班 総崎 真宏



国東半島宇佐地域世界農業遺産 の認知度向上！



～メッセージ～

大分県庁には、充実した研修制度や民間企業から転職しても安心して働ける職場環境が整っています。

ぜひ、大分県庁職員を目指し、一緒に大分県をよりよくして

いきませんか？



ある1日のスケジュール

- 8:30 出勤、メールチェック
- 9:00 資料作成
- 10:00 課内協議（次年度事業について）
- 12:00 昼休み
- 13:30 出張（認定地域市町村担当者との打合せ）
- 17:00 県庁へ帰着
- 17:15 翌日の予定を確認、退庁

なぜ転職しようと思ったのですか？

前職は熊本県で農業に従事しており、農業のやりがいや面白さ、大変さを経験したため、行政の立場から農林水産業を支えたいと思ったからです。また、将来のことを考え、地元大分に戻ろうと思ったのも理由の一つです。

大分県庁を選んだ理由は？

大分県庁には「社会人経験者採用」があり、前職で学んだ経験が生かせると思い選びました。また、大分県全域で多岐にわたる業務があり、さまざまな仕事に携われるのも魅力だと思いました。

現在の仕事内容と働いてみた感想

現在は、国東半島宇佐地域世界農業遺産推進協議会の事務局業務を担当しています。仕事内容は、主に①次世代への継承教育、②世界農業遺産体験ツアーの企画、③協議会の予算の3つであり、多くの人に世界農業遺産のすばらしさや魅力を伝えていきます。大分県庁では職員ごとに担当業務が割り振られているため、各業務に対し、責任感ややりがいを感じながら仕事を進めることができます。

大分県で暮らしていかがですか？

大学まで大分県で暮らしていたので、それまでは大分県の良さをあまり感じたことはありませんでした。しかし、前職において県外で暮らしたことにより改めて大分県の良さを感じました。大分県は比較的、気候が安定しており過ごしやすく、海の幸、山の幸など美味しい食べ物がいっぱいだと思います。また、気軽に温泉に入ることができるため、休日は温泉に浸かりながら、仕事の疲れを癒やしています。

これからの目標は？

まずは、世界農業遺産の魅力を多くの人に知ってもらい、体験していただきたいと思います。今後は、周囲の人と協力しながら、県民のニーズにあった施策を実行していき、大分県の魅力を県内外に伝えていきたいです。